

## 第10回 下野市総合計画懇話会会議メモ

日 時 平成19年3月20日(火) 15:00～15:50  
場 所 下野市役所国分寺庁舎304会議室  
出席委員 陣内雄次会長、池田栄委員、倉井進委員、加藤芳江委員、黒須基允委員、  
小川博委員、中澤悦三委員、松本典子委員、倉持幸子委員、岡部章子委員、  
小島恒夫委員、梅山文男委員、茂木正行委員、関口博之委員、上野吉一委員  
欠席委員 竹中宏之委員、松本文男委員  
出席者 広瀬市長、篠崎助役、野口総務企画部長  
事務局 (企画財政課)  
篠崎課長、小口主幹兼課長補佐、長主幹兼係長、福田副主幹、濱野副主幹、  
坂本主事補

平成19年3月20日(火)、第10回総合計画懇話会が下野市役所国分寺庁舎304会議室において開催されました。

会長から、「皆さんの力で提言書がまとまった。本日、これを市長に提出することとなる。成果をまとめた後、きちんと実行していけるよう期待している。」とのあいさつがありました。

議事に入る前に、第9回総合計画懇話会から本日までの流れについて、事務局から説明があり、その後、提言書の最終確認を行いました。

議事に入り、会長から、提言書の内容についての説明がありました。

### 【提言書概要】

・下野市の将来像として、「みんなで創る元気なまち」を掲げている。この将来像には、市民が行政と協働で、夢の持てる元気なまちを作ろうという思いが盛り込まれている。

・提言書作成にあたって多くの意見が出たため、重点的に7つの項目に分けて構成した。7つの分野とは、「都市基盤」「保健・福祉」「教育・文化」「生活環境」「産業」「地域社会」「行財政」である。

それぞれの項目について、主要事業を掲げている。また、主要事業以外にも、議論を重ねる中で出された提言を一覧表にして掲載している。

その後、会長から市長に提言書が提出されました。

市長から、「会長を始め、委員の皆さまに様々な論議をいただき、感謝申し上げます。将来の下野市を見据え、明るいまちをつくっていきたい。委員の皆さまも一緒に、提言書の内容を活かすとともに、新しい状況の変化にも対応し、まちづくりに取り組んでいただけるようお願い申し上げます。」とのあいさつがありました。

懇話会終了後、広瀬市長、篠崎助役、野口総務企画部長同席のもと、陣内会長、グループ長、委員の皆さまとの懇談の機会を設けて、直接、多くのご意見をいただきました。

以上